

自分たちのまちは自分たちで守る！ 消防操法大会

SCENE 1



地域の防災リーダーとして、昼夜を問わず予防や防災活動、火災時の消防防災活動などに従事し市民生活を守っている消防団員。その消防技術の向上、士気・連帯意識の高揚を目的として、消防操法大会が8月26日、小野田消防署で開催されました。大会は、応急操法ポンプ車の部と小型ポンプの部が行われ、それぞれその操法の迅速さかつ正確さを競いました。炎天下の中、重装備で競技を行う団員の表情は真剣そのもので、「自分たちのまちは、自分たちで守るんだ！」という気迫が伝わってきました。

- | | |
|------------------------|---|
| △競
技
結
果
△ | <ul style="list-style-type: none"> ○応急操法ポンプ車の部
優勝 塙生分団 ○応急操法小型ポンプの部
優勝 出合分団 |
|------------------------|---|

SCENE 2 いつまでもお元気で 100歳長寿者への市長表敬訪問

白井市長は、8月末から9月にかけ敬老月間啓発事業の一環として、今年度100歳を迎える方々を訪問し、その長寿をお祝いしました。市内の保育園児・幼稚園児が絵を描き、市長がメッセージを添えた「敬老祝力カード」などの記念品を手渡すと、みなさんはやさしい笑みをかえしていました。



SCENE 3 緑のカーテンで育った ゴーヤの収穫・試飲会

埴生幼稚園と津布田保育園の園児たちが、8月28日に花の海で、緑のカーテンとして育ったゴーヤを収穫しました。4月に自分たちが植えたゴーヤは立派な緑のカーテンに育ち、たくさん実をつけていました。収穫したゴーヤは特製ジュースにしてみんなでおいしくいただきました。